

2024 年 5 月 1 日～2025 年 10 月 31 日の間に福山市民病院整形外科において 大腿骨近位部骨折で入院された方へ

—「大腿骨近位部骨折患者における受傷前の骨折リスクに対する意識調査」へご協力をお願い—

当院では以下の臨床研究を実施しています。この研究は、当院倫理審査委員会において倫理的および科学的に問題がないか審査を行い承認され、院長の許可を得ています。ご理解とご協力をお願いいたします。

研究機関名	福山市民病院	薬剤科		
研究責任者	福山市民病院	薬剤科	薬剤師	松井頌明
研究分担者	福山市民病院	薬剤科	主査	寺岡美智子
	福山市民病院	薬剤科	科長	川合恵

1. 研究の概要

1) 研究の背景および目的

大腿骨近位部骨折は骨粗鬆症に関連した骨折であり、要支援・要介護の主な原因となります。基礎疾患などの背景を基に骨折リスクを評価し、それに基づいた予防・治療をおこなうことは大腿骨近位部骨折の発生数を減少させる可能性があります。特に、骨折を予防する観点からは骨折リスクを意識した生活が大切と考えますが、大腿骨近位部骨折を生じた患者さんが受傷前に骨折リスクを意識していたかどうかは明らかになっていません。そこで、本研究は大腿骨近位部骨折を契機に入院してきた患者さんを対象に通常業務としておこなわれる入院時薬剤師面談を通して得られた情報を基に、患者さんの受傷前の骨折リスクに対する意識調査をおこないます。

2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

本研究では大腿骨近位部骨折を生じた患者さんの受傷前の骨折リスクに対する意識状況の実態を明らかにすることができます。また、骨折リスクを把握する患者さんの骨折リスクを意識した契機を明らかにできれば、大腿骨近位部骨折の予防を啓発していく上で一助となる可能性があると考えます。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2024 年 5 月 1 日～2025 年 10 月 31 日の間に福山市民病院整形外科において大腿骨近位部骨折で入院された方を研究対象とします。

2) 研究期間

2026 年 8 月 31 日 (当院倫理審査委員会承認日)～2027 年 3 月 31 日

3) 研究方法

2024 年 5 月 1 日～2025 年 10 月 31 日の間に当院において大腿骨近位部骨折で入院された方を対象に、研究者が診療情報および入院時薬剤師面談で得られた情報を基に受傷前の骨折リスクに対する意識を調べます。また、患者基本情報（飲酒・喫煙習慣、大腿骨骨折歴、入院時持参薬）を骨粗鬆症による骨折のリスクとの関連について検討します。

4) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、あなたのデータより病院の ID、氏名を取り除き、研究対象者の個人情報とは無関係の番号をつけて、個人が特定できないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

患者基本情報：年齢、性別、身長、体重、既往歴、飲酒・喫煙習慣、大腿骨骨折歴（両親）、入院時持参薬

薬剤師面談情報：骨折リスクに対する意識、骨折リスクを意識した契機

5) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後 5 年間、福山市民病院薬剤科内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究はあなたのデータを個人が特定できない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2026 年 10 月 31 日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

福山市民病院 薬剤科 松井頌明

電話：084-941-5151